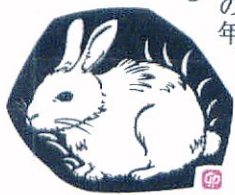


現在、協議会には八つの部会
があります。何らかの理由が
あって、どの部会も等しく行事
が実施できているわけではあり
ません。どの部会もこの一年を
掛けて、最低一つの行事を自分
たちの手で実施できるように取
り組みたいと思います。また既
にすっかり行事が出来ている部
会については、さらに部長が中
心になり自分たちの手で新たな
行事に取り組んでいきます。

ところで、この九日の新春
早々に体育部会の主催する新し
い「凧をあげよう!!」が総合運
動公園で開催されました。

約一〇〇名が凧揚げを楽しみ、
すばらしい部会活動が新しくま
た誕生しました。

この凧揚げもそうですが協議
会行事というものは、皆さんも
ご存知のように、どれもこれも
自治会をはじめとする関係する
地域の皆さんのボランティアに
よって行われます。一朝一夕に
ことは進みませんが、地域の皆
様の温かいご理解ご支援をいた
だきながら、この一年を地域の魅
力作りの飛躍の年、
辛卯の年にし
たいと思いま
す。



☆ 凧をあげよう!! を開催 ☆

23年1月9日(日)、お天気にも恵まれ、
約100名の方々に参加していただきました。
ありがとうございました。

空高くあがる凧に、大人も子どもも、楽し
んでいただけたと思います。

体育部の皆さん、お疲れ様でした。



凧をあげよう!!

に参加して

掬水小学校六年

榎田町 松本海音

凧あげに参加して、最初は、
風がなくて、凧を揚げてみずぐ
落ちてしまいました。

風が強くなって、やっとあが
ったと思っていたら、落ちてき
て、急いで戻そうとしているう
ちに、糸がからまって、ほどけ
ないくらいにからまってしま
いました。

でもスタッフの人に、ほども
もらいました。

そして、今度は、スタッフの
人に、糸を長くしてもらいまし
た。長くしてもらったら、なか
なか落ちなくなり、凧は、ずつ
と揚がっていました。

ちよっとしたハブニングがお
こりましたが、楽しかったです。



凧をあげよう!!の様子

シリーズ自治会だより(七)
イルミネーションで
冬の夜を楽しむ

みどり苑 望月三佐男

冬の夜は寒い。ついつい部
屋にとじこもり、テレビでも見
て過ごしてしまう。

こんな寒さを吹き飛ばし、冬
の夜を楽しもうと、みどり苑の
公園に暮れの十二日からイルミ
ネーションが出現した。

制作したのは幼稚園児・小学
生・PTA・スポーツクラブ・
宅老会の皆さん。

スポーツクラブで三年前から
毎年公園の藤棚や樹木に飾り付
けているイルミネーションと共
に、今年は子ども達と宅老会で
クリスマスツリーを作ろうと話
が持ち上がり十一月から構想を
練ってきた。

十二月十一日〜十二日にかけて
公園の藤棚や樹木に高さ六メー
トル幅二十メートルのイルミネ
ーションを製作した。

イルミネーションは富士山・
ウサギ・トナカイ・雪だるま・
ミッキー・タコなどが描かれて
いる。

隣に幼稚園児・小学生達二十
七人が願い事を書いた短冊や、
ベル、赤・金・みどりの玉など

をクリスマスツリーに飾り付け
た。

十二日午後五時三十分、会場
に集まった約百人のカウントダ
ウンによって、小学生の代表東
川佑君・東川純君・スポーツク
ラブ代表川北政敏氏が点灯を行
うと、冬の夜空に美しく、まば
ゆいばかりに輝き、盛大な拍手
の渦に包まれた。

会場では、お菓子のつかみ取
り・ぜんざい・甘酒・ビールや
酒が振舞われ、冬の寒さも忘れ、
日頃話をする機会の少ない子ど
も達ともふれあい、大人達もイ
ルミネーション談義に花を咲か
せ、楽しい時間を過ごしました。

イルミネーションは一月七日
まで、五時三十分〜九時の間点
灯し、みどり苑の人だけでなく、
訪れる人々に見ていただき、皆
さんから年々良くなると、褒め
て頂いており、みどり苑の冬の
風物詩となるかもしれません。



ツリーの飾り付けの様子